

松江城城郭施設の諸問題と今後の展望

和田 嘉宥

1. 松江城内の城郭施設とその推移に関する検討

- 堀尾期、京極期、享保期（松平治世）の松江城城郭図を通してみる。
「堀尾期松江城郭図」、「寛永年間松江城家敷町之図」、「御城内絵図面」に見る松江城。
- 「竹内右兵衛書つけ」の検討
天守の「見せ消ち」及び「△御天守南ニ六間半に八間之家有之のよし 今はなし」の真意は？
- 三之丸及び北之丸の整備はいつ頃から行われたのか？
『堀尾古記』記載「御屋敷御作事、二月廿三日御作事初、閏二月十六日ニ新始」の真意は？
「寛永年間松江城家敷町之図」の北之丸には「京極刑部」と記されている。
- 本丸及び二之丸の城郭施設とその推移
「御本丸二之丸御丸三ノ丸共三枚ノ内」と「松江城縄張図」
「御三丸御指図三枚之内」に見る三之丸
江戸末期の三之丸、
- 御花畑の城郭施設
駒次郎御殿の建築
松平不昧が御在所に営んだ茶室「妙喜庵」はどこに建っていたか
- 若殿様御殿と初代島根県庁舎
「若殿様御殿御絵図面」と「島根県庁建家図面」の類似性

2. 初期松江城天守の形態に関する検討

- 「松江城天守雛形」の制作者及び制作年代の検討は？
- 元文頃の天守修復についての検討（墨書及び『宗衍年譜』、『松江藩列士録』等の記述を通して）
（元文 3. 3. 11）天守年ヲ遂テ損スルコト致シ五層皆朽ルニ至ル故ニ斬ニ之ヲ修ム（『宗衍年譜』）
（寛保 3. 8. 18）御天守御修復御用出精付而為御褒美御帷子一銀五枚被下之（「松江藩列士録」 斎田彦四郎）
（延享 2. 6. 朔）公 中城（本丸）二城（二ノ丸）ヲ觀天守ニ登リ遂ニ南北ノ厩馬ヲ閱ス（『宗衍年譜』）
- 『出雲国松江城絵図』に描かれた松江城天守についての検討
『初期松江城天守の形態に関する試論』（和田・稲田 松江市史研究 No. 8 2017/03）
『初期松江城天守の形態に関する復元的考察』（安高・金澤・和田 日本建築学会支部研究報告 2017/03）
- 昭和の松江城天守修理工事の際に描かれていた「松江城天守復元図」

3. 明治以降の松江城に関する大きな動きと今後の展望

明治 8 年廃城、同 2 7 年松江城天守閣修繕、同 3 6 年御旅館（興雲閣）落成

昭和 9 年松江城史跡指定、同 10 年旧国宝指定、昭和 2 5 ～ 3 0 年重要文化財松江城天守解体修理

平成 2 7 年国宝指定、同 3 0 年 3 月『別編松江城』発刊。

（今後の展望）『別編松江城』のために収集された諸資料の保存・活用及び新たな史料の調査・研究